

# 先輩職員インタビュー

技術教育支援センター 機械制御班 男性職員 (平成26年度採用)

## 石川高専の技術職員に応募したきっかけは？

人の役に立つモノを作る「技術者の育成」に関わる仕事をしたいと考え大学や高専の技術職員を検討していました。機関訪問をしたときに実習等での学生との教員同様の距離感を感じ、そこがとても魅力的に思い、応募しました。実際に働いても、その時に感じていた魅力に間違いはありませんでした。



## 現在の仕事内容について教えてください



主に機械実習工場に常駐し、機械工学に関する学生の実験、実習への技術的な指導を行っています。日々、どうすれば学生が理解しやすいかを考え改善や教材開発を行っています。また、高専ロボコン優勝を目指すロボット研究部等の課外活動に対して機械加工に関する技術的な指導も行っており、学生とのコミュニケーションを取る機会が多くあります。

## やりがい・魅力は何ですか？

学生のできる事が段々と増えていく姿にやりがいを感じます。また、教員と共に実験、実習の改善などを行う際、どのようにすれば良いかアイデアを出し、それを形にしていくことに魅力を感じます。



## 応募を検討中の方にメッセージをお願いします

私の所属している機械制御班の技術職員は、学生から「先生」と呼ばれ教員と同様に見られます。学生に対してより一層責任ある対応が必要な反面、機械が好きで人に教えることが好きな人、人の成長に喜びを感じる人にとっても良い職場だと思います。是非一緒に、未来を担う技術者の育成をしませんか？

## ある1日のスケジュール

8:15	出勤
	■ メール、Teamsのチェック、1日のタスク確認
8:50	授業支援
	■ 情報処理センターで情報処理Ⅰの授業支援
10:30	午後の実習準備
	■ フライス盤の動作確認、維持管理、工具などの準備
12:15	屋休み(昼食)
	■
13:00	実習
	■ フライス盤による6面体の加工方法、安全な作業方法を指導
16:30	実習後のミーティング
	■ 実習中の問題やヒヤリ・ハットを共有
17:00	退勤